



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月7日

上場会社名 ニチレキ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5011 URL <https://www.nichireki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小幡 学
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 後藤 武士 (TEL) 03-3265-1511
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	27,215	11.1	1,277	117.4	1,388	99.3	△1,664	—
2019年3月期第2四半期	24,486	2.2	587	△58.5	696	△54.5	426	△57.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △1,685百万円(—%) 2019年3月期第2四半期 223百万円(△87.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△58.04	—
2019年3月期第2四半期	14.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	64,415	50,286	78.1
2019年3月期	70,297	52,889	75.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 50,286百万円 2019年3月期 52,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	32.00	32.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	1.7	6,000	7.3	6,000	4.7	1,600	△55.4	55.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期2Q	31,685,955株	2019年3月期	31,685,955株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	3,014,010株	2019年3月期	3,014,269株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期2Q	28,672,033株	2019年3月期2Q	28,672,177株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続きました。しかし一方で、通商問題を巡る緊張の増大、中東情勢や中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動等により、景気の先行きは依然として不透明な状況にありました。

当社グループを取り巻く環境につきましては、公共投資は底堅さが増しているものの、原油価格をはじめとする原材料価格の変動や受注競争の激化など、引き続き厳しい状況にありました。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の4年目として「市場の拡大と深耕」を最重点課題とする成長戦略に基づき、各施策に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は27,215百万円（前年同四半期比11.1%増）、営業利益は1,277百万円（前年同四半期比117.4%増）、経常利益は1,388百万円（前年同四半期比99.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,664百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益426百万円）となりました。

当社グループの売上高は、通常の営業の形態として、第3四半期連結会計期間から第4四半期連結会計期間において完成する工事の割合が大きいため、第1四半期連結会計期間から第2四半期連結会計期間における売上高に比べ、第3四半期連結会計期間から第4四半期連結会計期間における売上高が多くなるといった季節的変動があります。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

「アスファルト応用加工製品事業」

アスファルト応用加工製品事業につきましては、自社製品および工法の設計・受注活動を推進するとともに、原材料価格変動への対応、経費の削減等に努めてまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は8,897百万円（前年同四半期比11.8%増）、セグメント利益は1,675百万円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

「道路舗装事業」

道路舗装事業につきましては、発注物件への工法提案や受注活動と工事の着実な執行に加え、原価管理の強化を進めてまいりました。当第2四半期連結累計期間の売上高は18,168百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益は821百万円（前年同四半期比95.0%増）となりました。

「その他」

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は149百万円（前年同四半期比2.5%増）、セグメント利益は111百万円（前年同四半期比0.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べて5,881百万円減少し、64,415百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3,771百万円、現金及び預金が2,684百万円減少、投資有価証券が322百万円、関係会社出資金が315百万円増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて3,277百万円減少し、14,129百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が1,513百万円、未払法人税等が1,124百万円、退職給付に係る負債が168百万円減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて2,603百万円減少し、50,286百万円となりました。これは、利益剰余金が2,581百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2019年10月30日発表の数値を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,677	16,992
受取手形及び売掛金	18,342	14,571
電子記録債権	2,990	2,442
商品及び製品	985	977
未成工事支出金	286	570
原材料及び貯蔵品	960	800
未収還付法人税等	29	263
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	77	77
その他	239	488
貸倒引当金	△6	△2
流動資産合計	43,582	37,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,162	6,174
機械装置及び運搬具（純額）	3,426	3,437
土地	5,500	5,500
リース資産（純額）	281	324
建設仮勘定	28	22
その他（純額）	626	592
有形固定資産合計	16,027	16,052
無形固定資産		
その他	680	621
無形固定資産合計	680	621
投資その他の資産		
投資有価証券	5,239	5,561
関係会社出資金	434	749
関係会社長期貸付金	673	673
繰延税金資産	534	477
長期預金	2,820	2,820
その他	568	546
貸倒引当金	△243	△250
投資損失引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,007	10,559
固定資産合計	26,714	27,233
資産合計	70,297	64,415

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,580	6,066
短期借入金	700	700
1年内返済予定の長期借入金	6	—
未払金	2,619	2,505
未払法人税等	1,349	225
賞与引当金	863	921
その他の引当金	147	54
その他	1,505	1,136
流動負債合計	14,771	11,608
固定負債		
長期末払金	6	5
リース債務	246	277
長期預り金	48	48
繰延税金負債	477	533
環境対策引当金	0	—
退職給付に係る負債	1,691	1,522
資産除去債務	132	133
長期借入金	33	—
固定負債合計	2,636	2,520
負債合計	17,407	14,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	2,017
利益剰余金	47,287	44,705
自己株式	△1,779	△1,779
株主資本合計	50,445	47,863
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,205	2,213
為替換算調整勘定	12	△3
退職給付に係る調整累計額	226	211
その他の包括利益累計額合計	2,444	2,422
純資産合計	52,889	50,286
負債純資産合計	70,297	64,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	24,486	27,215
売上原価	19,778	21,551
売上総利益	4,708	5,663
販売費及び一般管理費	4,120	4,386
営業利益	587	1,277
営業外収益		
受取利息	5	3
受取配当金	76	85
持分法による投資利益	27	9
その他	12	24
営業外収益合計	121	122
営業外費用		
為替差損	9	7
その他	3	4
営業外費用合計	12	12
経常利益	696	1,388
特別利益		
固定資産売却益	18	22
その他	3	0
特別利益合計	22	22
特別損失		
固定資産除却損	21	7
独占禁止法関連損失	—	2,577
災害による損失	5	0
その他	0	0
特別損失合計	27	2,586
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	691	△1,176
法人税、住民税及び事業税	188	371
法人税等調整額	77	117
法人税等合計	265	488
四半期純利益又は四半期純損失(△)	426	△1,664
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	426	△1,664

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	426	△1,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△185	8
為替換算調整勘定	△3	△2
退職給付に係る調整額	△1	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△13
その他の包括利益合計	△202	△21
四半期包括利益	223	△1,685
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223	△1,685

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	7,956	16,384	24,340	146	24,486	—	24,486
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,054	—	4,054	30	4,084	△4,084	—
計	12,010	16,384	28,395	176	28,571	△4,084	24,486
セグメント利益	1,406	421	1,827	110	1,937	△1,349	587

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額 △1,349百万円にはセグメント間取引消去△43百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,306百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	アスファルト 応用加工製品 事業	道路舗装 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,897	18,168	27,065	149	27,215	—	27,215
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,823	0	4,824	30	4,854	△4,854	—
計	13,721	18,168	31,889	180	32,070	△4,854	27,215
セグメント利益	1,675	821	2,496	111	2,607	△1,329	1,277

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、損害保険代理事業等であります。

2 セグメント利益の調整額△1,329百万円にはセグメント間取引消去△52百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,277百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。